

中野区基本計画の進捗状況について

区では、令和5年度に中野区基本計画後期（令和5～7年度）の取組を具体化した中野区実施計画を策定し、後期の取組を着実に進めているところである。

については、中野区基本計画の進捗状況を以下のとおり報告する。

1 中野区基本計画（令和5年度）の進捗状況

(1) 施策の成果指標の進捗状況（詳細は別紙のとおり）

基本目標	◎	○	●	△	—	合計
1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまち	3	12	0	7	0	22
2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまち	2	16	0	5	9	32
3 誰もが生涯を通じて安心して自分らしく生きられるまち	1	19	1	7	0	28
4 安全・安心で住み続けたい持続可能なまち	0	18	0	11	1	30
合計	6	65	1	30	10	112

(凡例) ◎：「2025年度目標値」を達成している指標

○：基本計画策定時の値から現状値が向上している指標

●：基本計画策定時の値から現状値に変化がない指標

△：基本計画策定時の値から現状値が低下している指標

—：測定年度到達前により測定不可の指標

(2) 政策・施策に基づく主な事業の進捗状況

基本目標	○	●	△	×	合計
1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまち	72	2	0	0	74
2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまち	103	2	0	0	105
3 誰もが生涯を通じて安心して自分らしく生きられるまち	101	0	0	0	101
4 安全・安心で住み続けたくなる持続可能なまち	120	1	0	0	121
合計	396	5	0	0	401

(凡例) ○：実施した事業

●：予定を変更して実施した事業

△：中止の決定をしていないが、実施していない事業

×：中止を決定した事業

2 主な事業の進捗状況における変更等の理由

(1) 基本目標1 人と人がつながり、新たな活力が生まれるまち

「海外友好都市交流事業」について、事業展開の内容を変更して実施した。

「囲町西地区第一種市街地再開発事業」について、事業展開のスケジュールを変更した。

(2) 基本目標2 未来ある子どもの育ちを地域全体で支えるまち

「子どもの権利に係る相談支援」について、事業展開のスケジュールを前倒しして実施した。

「地域学校運営協議会の設置」について、事業展開のスケジュールを変更した。

(3) 基本目標4 安全・安心で住み続けたい持続可能なまち

「東中野駅・中野坂上駅周辺地区まちづくり」について、事業展開の内容を変更して実施した。

施策の成果指標進捗状況一覧

(凡例) ◎：「2025年度目標値」を達成している指標、○：基本計画策定時の値から現状値が向上している指標、

●：基本計画策定時の値から現状値に変化がない指標、△：基本計画策定時の値から現状値が低下している指標、—：測定年度到達前により測定不可の指標

※ 実施計画策定後の値の測定がない場合、現状値は「—」とする。

※ 現状値の値が「—」の場合、基本計画策定時の値と実施計画策定時の値を比較し進捗区分を記載。

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時 (該当年度)	実施計画策定時 (該当年度)	現状値 (該当年度)	2025年度 目標値	進捗区分	担当部	
1	1	人権と多様性の尊重	① ユニバーサルデザインの認知度 【中野区区民意識・実態調査】	66.3% (2020年度)	60.7% (2022年度)	65.8% (2023年度)	71%	△	企画部
1	1	人権と多様性の尊重	② 社会全体における男女の地位が平等だと思う人の割合 【中野区区民意識・実態調査】	14.5% (2020年度)	13.8% (2022年度)	12.3% (2023年度)	20%	△	企画部
1	2	多文化共生のまちづくりの推進	① 国際交流や多文化共生事業への満足度 【中野区資料】	—	91.8% (2022年度)	96.7% (2023年度)	95%	◎	区民部
1	2	多文化共生のまちづくりの推進	② 文化・国際交流事業への外国人の参加割合 【中野区資料】	42.8% (2020年度)	48.4% (2022年度)	51.2% (2023年度)	50%	◎	区民部
1	3	地域における人のつながりと愛着が生まれる環境づくり	① 近所との付き合いがほとんどない区民の割合 【健康福祉に関する意識調査】	21.6% (2020年度)	20.9% (2022年度)	—	18%	○	地域支えあい推進部
1	3	地域における人のつながりと愛着が生まれる環境づくり	② 住民同士の交流の場があると感じている区民の割合 【健康福祉に関する意識調査】	32.2% (2020年度)	29.7% (2022年度)	—	40%	△	地域支えあい推進部
1	4	地域コミュニティを支える人材育成と団体支援の充実	① 地域活動を行っている区民の割合 【健康福祉に関する意識調査】	19.6% (2020年度)	20.9% (2022年度)	—	25%	○	地域支えあい推進部
1	4	地域コミュニティを支える人材育成と団体支援の充実	② 地域課題の解決に取り組む団体の新規立上げ支援数 【中野区資料】	15団体 (2017～2020 年度)	17団体 (2022年度)	18団体 (2023年度)	36団体 (5年間の累計)	○	地域支えあい推進部
1	5	地域の自主的な活動の推進と環境づくり	① 区民活動センターを身近に感じる人の割合 【健康福祉に関する意識調査】	16.7% (2020年度)	19% (2022年度)	—	20%	○	地域支えあい推進部
1	5	地域の自主的な活動の推進と環境づくり	② 区民活動センター集会所利用率(15施設の平均) 【中野区資料】	34.4% (2020年度)	40.9% (2022年度)	47.2% (2023年度)	55%	○	地域支えあい推進部
1	6	誰もが身近に文化芸術に親しめる環境づくり	① 中野区の文化的環境に満足していると思う区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	23.8% (2020年度)	23.6% (2022年度)	29.3% (2023年度)	34%	○	区民部
1	6	誰もが身近に文化芸術に親しめる環境づくり	② 自ら文化・芸術活動を行っている区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	27.7% (2020年度)	24% (2022年度)	35.5% (2023年度)	43%	○	区民部

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時 (該当年度)	実施計画策定時 (該当年度)	現状値 (該当年度)	2025年度 目標値	進捗区分	担当部
1	7	魅力的な地域資源の発掘・発信 ① SNSで発信した地域資源情報のインプレッション数(投稿が表示された回数) 【中野区資料】	1,120,000件 (2020年度)	556,710件 (2022年度)	420,904件 (2023年度)	2,240,000件	△	区民部
1	7	魅力的な地域資源の発掘・発信 ② イベント・サービス実施、またはマッチングの支援件数 【中野区資料】	38件 (2020年度)	58件 (2022年度)	71件 (2023年度)	76件	○	区民部
1	8	持続可能な地域経済の成長と働き続けられる環境づくり ① 区内民営事業所数 【経済センサス基礎調査、活動調査】	12,068件 (2016年)	11,917件 (2021年)	—	12,500件	△	区民部
1	8	持続可能な地域経済の成長と働き続けられる環境づくり ② 区内従業者数 【経済センサス基礎調査、活動調査】	121,982人 (2016年)	123,829人 (2021年)	—	130,000人	○	区民部
1	9	商店街の活性化支援によるにぎわい空間の創出 ① 買い物やサービス等利用のため、商店街へ週1日以上行く人の割合 【中野区区民意識・実態調査】	72.6% (2020年度)	66.3% (2022年度)	69.1% (2023年度)	75.7%	△	区民部
1	9	商店街の活性化支援によるにぎわい空間の創出 ② 区内商店街内の空き店舗数 【中野区商店街連合会作成資料】	545店 (2020年度)	520店 (2022年度)	517店 (2023年度)	449店	○	区民部
1	10	中野駅周辺における新たな魅力や価値の創出・発信 ① 中野駅周辺を利用する際に不満を感じている区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	62.2% (2020年度)	49.5% (2022年度)	50.1% (2023年度)	49.5%	○	まちづくり推進部
1	10	中野駅周辺における新たな魅力や価値の創出・発信 ② 中野駅の乗車人員(1日平均)のJR東日本エリア内での順位 【鉄道事業者公表資料】	20位 (2020年度)	16位 (2022年度)	—	16位	◎	まちづくり推進部
1	11	中野駅周辺まちづくりにおける都市基盤の整備と多様な都市機能の誘導 ① 区が特に力を入れていると感じる施策に「駅前などの重点的まちづくり」を選択した区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	35.4% (2020年度)	32.2% (2022年度)	33.6% (2023年度)	40%	△	まちづくり推進部
1	11	中野駅周辺まちづくりにおける都市基盤の整備と多様な都市機能の誘導 ② 中野駅周辺における都市基盤整備(街路事業)の進捗率 【中野区資料】	23.6% (2020年度)	26.3% (2022年度)	30.8% (2023年度)	55.1%	○	まちづくり推進部
2	12	子どもの権利の尊重と理解促進 ① 子どもの権利が守られていると思う区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	—	26.4% (2022年度)	26.1% (2023年度)	30%	—	子ども教育部 教育委員会事務局
2	12	子どもの権利の尊重と理解促進 ② 「自分のことが好きだ」と思う児童・生徒の割合 【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	小学生：69.9% 中学生：60.7% (2019年度)	—	—	小学生：75% 中学生：65%	—	子ども教育部 教育委員会事務局
2	13	一人ひとりの状況に応じた支援の充実 ① 「学校は、自他の生命を大切に育てている」と考える保護者の割合 【学校教育に関する保護者アンケート】	71.7% (2020年度)	74.5% (2022年度)	73.4% (2023年度)	75%	○	子ども教育部 教育委員会事務局

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時 (該当年度)	実施計画策定時 (該当年度)	現状値 (該当年度)	2025年度 目標値	進捗区分	担当部	
2	13	一人ひとりの状況に応じた支援の充実 ②	いじめの解消率 【学校生活のアンケート等】	53.9% (2020年度)	71.4% (2022年度)	63.9% (2023年度)	75%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	14	子どもの貧困対策の推進 ①	授業が「よくわからない」と感じる困窮層の子ども (小・中学生)の割合 【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	小学生：20.6% 中学生：54.6% (2019年度)	—	—	小学生：15% 中学生：50%	—	子ども教育部 教育委員会事務局
2	14	子どもの貧困対策の推進 ②	「がんばれば、むくわれると思う」と答える子ども (小・中学生)の割合 【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	小学生：83% 中学生：77% (2019年度)	—	—	小学生：88% 中学生：82%	—	子ども教育部 教育委員会事務局
2	15	児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応 ①	虐待を理由とする一時保護の再保護件数 【中野区資料】	—	3件 (2022年度)	1件 (2023年度)	0件	—	子ども教育部 教育委員会事務局
2	15	児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応 ②	要保護児童対策地域協議会への参加関係機関数 【中野区資料】	268箇所 (2020年度)	322箇所 (2022年度)	341箇所 (2023年度)	359箇所	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	16	子どもたちの「生きる力」を育む教育の充実 ①	「学校は一人ひとりの児童・生徒のよさや可能性を伸ばす教育を行っている」と考える保護者の割合 【学校教育に関する保護者アンケート】	67% (2020年度)	69.1% (2022年度)	67.6% (2023年度)	70%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	16	子どもたちの「生きる力」を育む教育の充実 ②	「学校・園は他の校種との接続や連携を大切にされた教育を視点に授業・保育改善に努めている」と考える保護者の割合 【学校教育に関する保護者アンケート】	54.5% (2020年度) *小中連携教育の取組に対しての結果	66.1% (2022年度)	56.3% (2023年度)	70%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	17	発達の課題や障害のある子どもへの教育の充実 ①	「学校生活支援シート（個別の教育支援計画）の作成にあたり、学校と話し合うことができた」と思う保護者の割合 【学校教育に関する保護者アンケート】	85.8% (2020年度)	84.2% (2022年度)	88.8% (2023年度)	95%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	17	発達の課題や障害のある子どもへの教育の充実 ②	通常の学級に在席する児童・生徒のうち、心理士による特別支援教育巡回相談で対応したケースの割合 【中野区資料】	12.2% (2020年度)	7.4% (2022年度)	7.6% (2023年度)	20%	△	子ども教育部 教育委員会事務局
2	18	特色ある学校づくりと家庭・地域との協働による学校運営の推進 ①	学校の授業等で活用した地域人材の人数 【中野区資料】	3,060人 (2020年度)	2,942人 (2022年度)	3,118人 (2023年度)	4,865人	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	18	特色ある学校づくりと家庭・地域との協働による学校運営の推進 ②	「学校は、家庭・地域と協力しながら子どもを教育している」と考える保護者の割合 【学校教育に関する保護者アンケート】	77.7% (2020年度)	80.5% (2022年度)	83.0% (2023年度)	88%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	19	これからの学びに対応した学校教育環境の整備 ①	ICTを活用して児童・生徒を指導することができている教員の割合 【学校における教育の情報化の実態等に関する調査】	79.4% (2020年度)	89.2% (2022年度)	89.4% (2023年度)	100%	○	子ども教育部 教育委員会事務局

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時(該当年度)	実施計画策定時(該当年度)	現状値(該当年度)	2025年度目標値	進捗区分	担当部	
2	19	これからの学びに対応した学校教育環境の整備	② 中野区立学校図書館の図書貸出冊数【中野区資料】	392,657冊(2020年度)	552,024冊(2022年度)	601,776冊(2023年度)	600,000冊	◎	子ども教育部 教育委員会事務局
2	20	地域における子育て支援活動の促進	① 子育て支援活動に参加した区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	4.7%(2020年度)	3.1%(2022年度)	4.8%(2023年度)	10%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	20	地域における子育て支援活動の促進	② ファミリー・サポート・センター事業における利用マッチング率【中野区資料】	85.4%(2020年度)	89.6%(2022年度)	89.9%(2023年度)	90%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	21	妊娠から子育てにかかる切れ目ない相談支援体制の充実	① 妊娠届提出者に係る支援プラン作成の割合【中野区資料】	—	84.7%(2022年度)	—	90%	—	地域支えあい推進部
2	21	妊娠から子育てにかかる切れ目ない相談支援体制の充実	② 子育てサービスを必要に応じて利用できた割合【子育て支援に関するアンケート調査】	95.6%(2020年度)	96.8%(2022年度)	93.2%(2023年度)	98%	△	子ども教育部 教育委員会事務局
2	22	将来を見通した幼児教育・保育の実現	① 保育所等利用待機児童数【中野区資料】	73人(2020年4月1日現在)	0人(2022年4月1日現在)	0人(2023年4月1日現在)	0人	◎	子ども教育部 教育委員会事務局
2	22	将来を見通した幼児教育・保育の実現	② 「中野区保育の質ガイドライン」を知っている保護者のうち、ガイドラインが教育・保育に役立てられていると感じる保護者の割合【保護者満足度調査】	80.6%(2020年度)	72%(2022年度)	60.2%(2023年度)	90%	△	子ども教育部 教育委員会事務局
2	23	特別な配慮を必要とする子どもとその家庭への一貫した相談支援体制の充実	① 「日頃から子どもの状況を伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている」と考える保護者の割合【区立障害児通所支援施設保護者アンケート調査】	87.7%(2020年度)	89.7%(2022年度)	94.3%(2023年度)	95%	○	健康福祉部
2	23	特別な配慮を必要とする子どもとその家庭への一貫した相談支援体制の充実	② 区立障害児通所支援施設における保護者を支援するプログラムの開催回数【中野区資料】	18回(2020年度)	7回(2022年度)	9回(2023年度)	24回	△	健康福祉部
2	24	子育て世帯が暮らしやすい住宅・住環境の誘導	① 区内の住宅の環境に満足している子育て家庭の割合【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	54.8%(2019年度)	—	—	60%	—	子ども教育部 教育委員会事務局
2	24	子育て世帯が暮らしやすい住宅・住環境の誘導	② 誘導居住面積水準以上の住宅に住まう子育て世帯の割合【住宅・土地統計調査】	33.5%(2018年)	—	—	38%	—	都市基盤部
2	25	子育て家庭にとって魅力的な空間・施設等の充実	① 保護者から見た「遊び・憩いの環境」の総合的な満足度【中野区子どもと子育て家庭の実態調査】	16.8%(2019年度)	—	—	27%	—	子ども教育部 教育委員会事務局
2	25	子育て家庭にとって魅力的な空間・施設等の充実	② 子育て応援とうきょうパスポート協賛店舗数【東京都公表資料】	73店舗(2020年度)	80店舗(2022年度)	146店舗(2023年度)	150店舗	○	子ども教育部 教育委員会事務局

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時(該当年度)	実施計画策定時(該当年度)	現状値(該当年度)	2025年度目標値	進捗区分	担当部
2	26 若者が地域や社会で活躍できる環境づくり	① 地域活動やNPOなどの活動に参加した20歳代、30歳代の割合【中野区区民意識・実態調査】	20% (2020年度)	11.5% (2022年度)	30.8% (2023年度)	45%	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	26 若者が地域や社会で活躍できる環境づくり	② 地域社会などでボランティア活動に参加したことがある中学生の割合【中野区資料】	60.7% (2020年度)	54% (2022年度)	53.3% (2023年度)	73%	△	子ども教育部 教育委員会事務局
2	27 社会との関わりに課題を抱える若者の相談支援体制の充実	① 子ども・若者支援センター及びすこやか福祉センターにおける若者相談対応件数(実人員)【中野区資料】	138人 (2020年度)	253人 (2022年度)	323人 (2023年度)	325人	○	子ども教育部 教育委員会事務局
2	27 社会との関わりに課題を抱える若者の相談支援体制の充実	② 若者相談対応により課題の解決に至った件数(実人員)【中野区資料】	31人 (2020年度)	129人 (2022年度)	171人 (2023年度)	192人	○	子ども教育部 教育委員会事務局
3	28 高齢者が安心して暮らし続けることができる体制の充実	① 「何かあったときに相談する相手がいる」と思う高齢者の割合【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	51.7% (2020年度)	52.2% (2022年度)	—	55%	○	地域支えあい推進部
3	28 高齢者が安心して暮らし続けることができる体制の充実	② 地域包括支援センターを身近に感じる人の割合(50歳代以上)【健康福祉に関する意識調査】	22.9% (2020年度)	21.7% (2022年度)	—	30%	△	地域支えあい推進部
3	29 高齢者を支える医療や介護・生活支援サービス等の提供体制の充実	① 主治医と十分連携が取れているケアマネジャーの割合【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	43% (2020年度)	47.8% (2022年度)	—	55%	○	地域支えあい推進部
3	29 高齢者を支える医療や介護・生活支援サービス等の提供体制の充実	② 「長期療養が必要になった場合に可能な限り自宅や実家で過ごしたい」人の割合【健康福祉に関する意識調査】	32.7% (2020年度)	36.4% (2022年度)	—	60%	○	地域支えあい推進部
3	30 多様な交流・つながりを育み、いつまでも活躍できる環境づくり	① 収入のある仕事を週1回以上している65歳以上の区民の割合【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	27% (2020年度)	25% (2022年度)	—	35%	△	地域支えあい推進部
3	30 多様な交流・つながりを育み、いつまでも活躍できる環境づくり	② 60歳代以上における地域活動を行っている割合【健康福祉に関する意識調査】	60歳代:22.7% 70歳代:38.3% 80歳以上:36.5% (2020年度)	60歳代:35.1% 70歳代:27.3% 80歳以上:35% (2022年度)	—	45%	△	地域支えあい推進部
3	31 区民が主体的に取り組む介護予防の推進	① 住民主体サービスを提供する地域団体等の数【中野区資料】	20団体 (2020年度)	21団体 (2022年度)	22団体 (2023年度)	30団体	○	地域支えあい推進部
3	31 区民が主体的に取り組む介護予防の推進	② 体操や軽運動など介護予防のための通いの場への参加状況【高齢福祉・介護保険サービス意向調査】	18.9% (2020年度)	20.8% (2022年度)	—	25%	○	地域支えあい推進部

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時(該当年度)	実施計画策定時(該当年度)	現状値(該当年度)	2025年度目標値	進捗区分	担当部
3	32 権利擁護と虐待防止の推進	① 「成年後見制度」という言葉や仕組みを知っている人の割合【健康福祉に関する意識調査】	34.7% (2020年度)	29.4% (2022年度)	—	45%	△	健康福祉部
3	32 権利擁護と虐待防止の推進	② 養護者による高齢者・障害者虐待の通報・届出に対応できた割合【中野区資料】	100% (2020年度)	100% (2022年度)	100% (2023年度)	100%	◎	健康福祉部
3	33 多様な課題を抱えている人やその家族の早期発見・早期対応の推進	① アウトリーチチームが対応して適切な支援につなげた割合【中野区資料】	78.4% (2020年度)	84.9% (2022年度)	—	85%	○	地域支えあい推進部
3	33 多様な課題を抱えている人やその家族の早期発見・早期対応の推進	② 自殺死亡率(10万人対)【中野区資料】	17.6人 (2016年から2020年の5年平均)	16.1人 (2018年から2022年の5年平均)	16.3人 (2019年から2023年の5年平均)	14.4人	○	健康福祉部
3	34 障害者への相談支援体制と地域生活移行を支える環境の整備	① 障害福祉サービスを利用していない理由のうち「サービスを知らない」「利用方法がわからない」の割合【障害福祉サービス意向調査】	21.1% (2020年度)	30.8% (2022年度)	—	10%	△	健康福祉部
3	34 障害者への相談支援体制と地域生活移行を支える環境の整備	② 入所施設から地域移行した障害者の数(2015年度以降の累積数)【中野区資料】	10人 (2020年度)	13人 (2022年度)	15人 (2023年度)	39人	○	健康福祉部
3	35 生活に困窮している人の自立に向けた支援の充実	① 生活保護から自立した世帯数【中野区資料】	187世帯 (2020年度)	187世帯 (2022年度)	197世帯 (2023年度)	200世帯	○	健康福祉部
3	35 生活に困窮している人の自立に向けた支援の充実	② 生活困窮者を対象とした就労支援を受け就労した割合【中野区資料】	5.3% (2020年度)	85.1% (2022年度)	84.9% (2023年度)	85.1%	○	健康福祉部
3	36 障害者の就労や社会参画の推進	① 一般就労による定期的な収入のある障害のある人の割合(15歳以上65歳未満)【障害福祉サービス意向調査】	41.8% (2020年度)	44.4% (2022年度)	—	45.4%	○	健康福祉部
3	36 障害者の就労や社会参画の推進	② 就労支援センターによる就職者数【中野区資料】	50人 (2020年度)	59人 (2022年度)	58人 (2023年度)	77人	○	健康福祉部
3	37 認知症のある人とその家族を支える環境づくり	① オレンジカフェ等認知症の人やその家族が集える場所の設置数【中野区資料】	19箇所 (2020年度)	17箇所 (2022年度)	19箇所 (2023年度)	25箇所	●	地域支えあい推進部
3	37 認知症のある人とその家族を支える環境づくり	② 認知症の症状や基本的な対応方法を知っている人の割合【健康福祉に関する意識調査】	27.3% (2020年度)	28.1% (2022年度)	—	45%	○	地域支えあい推進部

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時 (該当年度)	実施計画策定時 (該当年度)	現状値 (該当年度)	2025年度 目標値	進捗区分	担当部
3	38 誰もが身近に運動・スポーツ活動に取り組める環境づくり	① 1回30分以上の運動を週に1~2回以上行っている区民の割合 【健康福祉に関する意識調査】	56.7% (2020年度)	57.1% (2022年度)	—	60%	○	健康福祉部
3	38 誰もが身近に運動・スポーツ活動に取り組める環境づくり	② 障害者の外出の主な目的における趣味・スポーツの割合 【障害福祉サービス意向調査】	19.7% (2020年度)	28.7% (2022年度)	—	31.7%	○	健康福祉部
3	39 健康的な生活習慣が身につく環境づくり	① 自身の健康状態が「よい」と思う区民の割合 【健康福祉に関する意識調査】	85.7% (2020年度)	81.9% (2022年度)	—	90%	△	健康福祉部
3	39 健康的な生活習慣が身につく環境づくり	② 食べ物や食生活に関して栄養バランスや規則正しい食生活を心がけている人の割合 【健康福祉に関する意識調査】	58.8% (2020年度)	55.1% (2022年度)	—	63%	△	健康福祉部
3	40 地域医療体制の充実	① 地域の救急医療体制が整っていると思う人の割合 【健康福祉に関する意識調査】	74.5% (2020年度)	77.8% (2022年度)	—	80%	○	健康福祉部
3	40 地域医療体制の充実	② かかりつけ医を決めている区民の割合 【健康福祉に関する意識調査】	64.4% (2020年度)	71.4% (2022年度)	—	80%	○	健康福祉部
3	41 生涯にわたり学び続けることができる環境づくり	① 「区内において様々な学習機会が充実している」と感じる区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	19.2% (2020年度)	16.7% (2022年度)	27.9% (2023年度)	30%	○	区民部
3	41 生涯にわたり学び続けることができる環境づくり	② 区立図書館における児童図書貸出冊数 【中野区資料】	302,594冊 (2020年度)	505,772冊 (2022年度)	518,652冊 (2023年度)	650,000冊	○	子ども教育部 教育委員会事務局
4	42 防災まちづくりの推進	① 不燃領域率(防災まちづくり事業対象地区) 【中野区資料】	61.7% (2020年度)	63% (2022年度)	—	70%	○	まちづくり推進部
4	42 防災まちづくりの推進	② 住宅の耐震化率 【中野区資料】	90.3% (2020年度)	91.7% (2022年度)	92.2% (2023年度)	100%	○	都市基盤部
4	43 災害に強い体制づくり	① 地域自主訓練等参加人員 【中野区資料】	45,600人 (2019年度)	24,385人 (2022年度)	35,893人 (2023年度)	60,000人	△	総務部
4	43 災害に強い体制づくり	② 飲料水・食料を備蓄している区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	飲料水60.3% 食料56.4% (2020年度)	飲料水61.7% 食料57.9% (2022年度)	飲料水61.1% 食料55.7% (2023年度)	飲料水75% 食料65%	△	総務部

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時 (該当年度)	実施計画策定時 (該当年度)	現状値 (該当年度)	2025年度 目標値	進捗区分	担当部	
4	44	西武新宿線連続立体交差事業を契機としたまちづくりの推進	① 西武新宿線5駅周辺の居住人口【中野区資料】	157,248人 (2020年度)	156,267人 (2022年度)	158,322人 (2023年度)	160,000人	○	まちづくり推進部
4	44	西武新宿線連続立体交差事業を契機としたまちづくりの推進	② 西武新宿線5駅周辺の居住者のうち、中野区を住みやすいと思う区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	89.6% (2020年度)	92.8% (2022年度)	90.7% (2023年度)	93%	○	まちづくり推進部
4	45	各地区の特性に応じたまちづくりの推進	① 中野坂上駅、東中野駅、新中野駅周辺の居住人口【中野区資料】	82,949人 (2020年度)	82,991人 (2022年度)	84,127人 (2023年度)	87,000人	○	まちづくり推進部
4	45	各地区の特性に応じたまちづくりの推進	② 中野坂上駅、東中野駅、新中野駅周辺の居住者のうち、中野区を住みやすいと思う区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	93.5% (2020年度)	90.6% (2022年度)	94.9% (2023年度)	95%	○	まちづくり推進部
4	46	住宅ストックの質の向上、適切な維持管理及び有効活用の推進	① 定住意向理由として「家の広さなど居住環境がよい」を選択した区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	11.6% (2020年度)	12.6% (2022年度)	12.3% (2023年度)	15%	○	都市基盤部
4	46	住宅ストックの質の向上、適切な維持管理及び有効活用の推進	② 空き家棟数【中野区資料】	584棟 (2020年度)	668棟 (2022年度)	589棟 (2023年度)	380棟	△	都市基盤部
4	47	まちなかの安全性・快適性の向上	① 定住意向理由として「自然や街並みがよい」を選択した区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	9.4% (2020年度)	9.3% (2022年度)	7.2% (2023年度)	10%	△	都市基盤部
4	47	まちなかの安全性・快適性の向上	② 住まい周辺の生活環境について、「景観や街並みについて」を「よい評価」とした区民の割合【中野区区民意識・実態調査】	72.7% (2020年度)	70.5% (2022年度)	70.2% (2023年度)	75%	△	都市基盤部
4	48	道路・橋梁の着実な整備・改修	① 道路舗装改修率【中野区資料】	11.2% (2020年度)	14.5% (2022年度)	15.7% (2023年度)	22%	○	都市基盤部
4	48	道路・橋梁の着実な整備・改修	② 無電柱化優先整備路線の進捗率【中野区資料】	15.1% (2020年度)	17.5% (2022年度)	17.9% (2023年度)	35%	○	都市基盤部
4	49	多様なニーズに応じた魅力ある公園の整備	① 公園や広場の利用者満足度【中野区区民意識・実態調査】	58.7% (2020年度)	68.3% (2022年度)	65.6% (2023年度)	70%	○	都市基盤部
4	49	多様なニーズに応じた魅力ある公園の整備	② 公園や広場の利用率【中野区区民意識・実態調査】	34% (2020年度)	32% (2022年度)	34.2% (2023年度)	36%	○	都市基盤部
4	50	誰もが利用しやすく、円滑に移動できる交通環境の整備	① 区内移動の快適性に関する満足度【中野区区民意識・実態調査】	64.5% (2020年度)	61.2% (2022年度)	63.1% (2023年度)	68%	△	都市基盤部

基本目標	施策	成果指標【出典】	基本計画策定時 (該当年度)	実施計画策定時 (該当年度)	現状値 (該当年度)	2025年度 目標値	進捗区分	担当部	
4	50	誰もが利用しやすく、円滑に移動できる交通環境の整備 ②	駅周辺の自転車放置率 【中野区資料】	5.4% (2020年度)	4.7% (2022年度)	4.7% (2023年度)	4%	○	都市基盤部
4	51	脱炭素社会の推進と気候変動への適応 ①	区内の二酸化炭素排出量 【オール東京62市区町村共同事業提供資料】	899千t-CO2 (2018年度)	866千t-CO2 (2020年度)	—	716千t-CO2	○	環境部
4	51	脱炭素社会の推進と気候変動への適応 ②	環境に配慮した取組を行っている区民の割合 【中野区区民意識・実態調査】	89.9% (2020年度)	92.6% (2022年度)	91.9% (2023年度)	95%	○	環境部
4	52	ごみの減量やリサイクルの推進 ①	区民1人1日あたりのごみ排出量 【中野区資料】	477g (2020年度)	454g (2022年度)	—	431g	○	環境部
4	52	ごみの減量やリサイクルの推進 ②	燃やすごみの中の資源化可能物の混入率 【ごみ組成分析調査】	25.5% (2020年度)	33.8% (2021年度)	24.9 (2023年度)	22.8%	○	環境部
4	53	みどりの保全と創出の推進 ①	みどりの豊かさに対する区民の満足度 【中野区区民意識・実態調査】	63.6% (2020年度)	65.4% (2022年度)	62.8 (2023年度)	68.1%	△	環境部
4	53	みどりの保全と創出の推進 ②	緑被率・みどり率 【中野区みどりの基本計画】	緑被率16.14% みどり率17.46% (2019年度)	—	—	緑被率16.57% みどり率17.89%	—	環境部
4	54	犯罪や事件・事故の防止と消費生活の安全の推進 ①	刑法犯認知件数 【都民安全推進本部資料（東京都）】	2,058件 (2020年)	1,880件 (2022年)	1,976件 (2023年)	1,700件	○	総務部
4	54	犯罪や事件・事故の防止と消費生活の安全の推進 ②	自転車関与事故件数 【都民安全推進本部資料（東京都）】	350件 (2020年)	382件 (2022年)	392件 (2023年)	190件	△	総務部
4	55	感染症の予防と拡大防止 ①	感染症の予防を心がけている人の割合 【健康福祉に関する意識調査】	97.3% (2020年度)	94.8% (2022年度)	—	98%	△	健康福祉部
4	55	感染症の予防と拡大防止 ②	区民健診（長寿健診）の受診率 【中野区資料】	43.1% (2020年度)	41.9% (2022年度)	—	50%	△	健康福祉部
4	56	安全・安心な生活環境の確保 ①	食中毒について、関心があり十分理解している人の割合 【健康福祉に関する意識調査】	13.1% (2020年度)	12.6% (2022年度)	—	15%	△	健康福祉部
4	56	安全・安心な生活環境の確保 ②	旅館業監視施設のうち、指摘事項があった施設の割合 【中野区資料】	59.3% (2020年度)	54.2% (2022年度)	47.2% (2023年度)	25%	○	健康福祉部